

2014年3月28日
在リオデジャネイロ日本国総領事館

リオ州の安全情報(2014年14号)

邦人被害発生状況

観光警察署から報告を受けた最近の邦人被害は以下の通りです。

1. 3月4日(火)午前0時頃、旅行者3名がカーニバル会場から約3km離れた宿泊先のホテルに徒歩で戻る途中、セントロ地区ビスコンジ・デ・リオ・ブランコ通り(Rua Visconde de Rio Branco)でナイフを所持した5人組の若者グループに襲われ、パソコン、携帯電話等在中のリュックサックや財布、腕時計、カメラ等を強奪された。
2. 3月5日(水)午後2時頃、旅行者がボタフォゴ地区パウリーニョ・フェルナンデス通り(Rua Paulinho Fernandes)を散策中、リュックサックを歩道上に置いて休んでいたところ、4人の若者が駆け寄り、素早くリュックを奪い取って逃走した。リュックサックにはカメラ、ビデオカメラ、携帯電話、パソコン等在中。
3. 3月15日(土)午前6時20分頃、旅行者がレメ地区に近いコパカバーナ海岸の大通り歩道で写真を撮りながら歩いていたところ、背後から近づいた男にカメラをひったくられた。